



佐野市立犬伏東小学校

校長室だより No.16

鯨山 2

R03. 2. 26 令和3年2月号②

〒327-0817 佐野市伊勢山町1534 Tel. 0283-24-2887 Fax 0283-24-3565

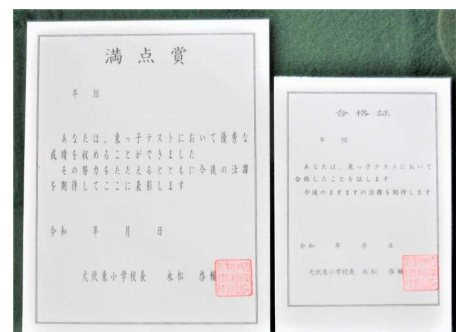
<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/inubushie-e/>

今年度最後の「東っ子テスト」 -基礎・基本を大切にする地道な取組-

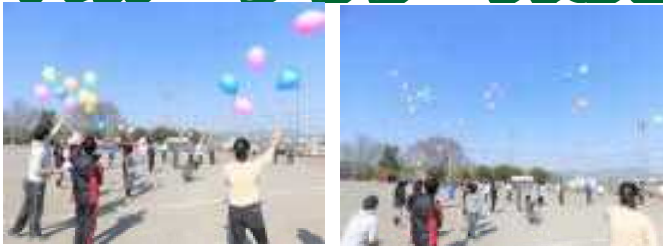


2月8日(月)は今年度最後となる「東っ子テスト」でした。「東っ子テスト」は学力向上を目指して、新型コロナウイルス感染症対応もありましたが、通常は年6

回行っている基礎・基本についてのミニテストです。学校で行っている主なテストというと、いわゆる市販テスト(大きい1枚のテストで表と裏があるもの)を思い浮かべる場合が多いことと思いますが、「東っ子テスト」は本校独自の取組です。出題する問題をあらかじめ提示し、テストに向けての練習をしやすくしています。これは基礎・基本の定着を図るとともに、家庭学習の習慣を身に付ける一助とすることをねらいとしています。子どもたちが少しでも達成感や自己肯定感を高められるよう、また、学習や取組への意欲の継続となるよう、「満点賞」は校長室で一人一人に手渡し、「合格証」は各教室へ届けに行き、担任から渡しています。基礎・基本の定着を図り、子どもたちが目標や意欲をもって取り組めるように支援して取り組んできた成果が少しでも表れることを期待しています。



バルーンリリースの取組



2月22日(月)に佐野市
PTA連絡協議会からの支

援活動を受けたバルーンリリースの
取組を行いました。この1年間、新
型コロナウイルス感染症対応のため、
多くの制約・制限がありながらも学び

を続けている未来ある子どもたちに、心に深く残り、夢を大きく膨らませるもの
として卒業学年である6年生が行い、在校生が見守りました。この日は風もなく
天候にも恵まれ、一人一人の思い出の1ページになったのではないかと思います。
なお、バルーンの素材はしばらくすると土に還元する配慮がなされているものだ
そうです。

GIGAスクールの状況とこれからの課題

報道などでご覧になられている場合もあるかと思いますが、国ではGIGA
スクール構想を進めています。GIGAスクール構想とは、

①1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、
多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能
力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。

②これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ること
により、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。

というものです。このGIGAスクール構想により学習活動の一層の充実、主体
的・対話的で深い学びの視点からの授業を目指しています。1人1台端末が整備
され、教室内には充電保管が設置されますが、今後の課題は協同的な学習場面で
の活用、オンライン授業など、端末を使ってどのような学習を進めていくかとい
うことです。教員も研修を重ねますが、初めての経験が多く、児童とともに活用
を図っていくことになりそうです。

新型コロナウイルス感染症対応に伴う 主な行事等の変更予定について

新型コロナウイルス感染症対応に伴い現段階では次の諸行事等が変更予定とな
ります。今後の状況によっては更に変更する場合がありますが子どもたちの安全
第一を考慮してのことですので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

①卒業式 3月19日(金)に6年生及び6年保護者のみで行います。1～
5年生は臨時休業(登校はしません)となります。

